

「FUTURE」カップ カレッジゴルフ日本選手権 決勝大会

◆ 競技規則 ◆

1. ゴルフ規則

本競技においては、2019 年度JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. プレーの条件

各部それぞれ 18 ホールズ・ストロークプレーの 2 日間競技。

※陰悪な気象条件その他で、適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮することがある。

3. プレーオフについて

1 位が同位の時は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でプレーオフを行なう。

4. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。

競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

5. 適合球の使用

(1)使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2)ワンボールルールは適用しない。

6. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

プレーヤーがストロークを行うときは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 今競技の使用コース、ヤーデージ、ティマーク

学生男子の部: 6, 684ヤード、パー70、黒マーク、**ただし、5 番、11 番、17 番はJJGA(オレンジ)ティー**

学生女子の部: 6, 235ヤード、パー72、青マーク、**ただし、5 番、9 番、12 番、14 番、18 番はJJGA(青)ティー**

9. 乗用カートの使用について(競技者が運転又はリモコン操作をする)

キャディバッグをカートに載せてのプレーとする。また、選手自身もカートに乗車して移動することができる。

10. キャディーの使用禁止

プレーヤーはラウンド中、キャディーを使用してはならない。

11. プレーの進行について

①1組目は 4 人組の場合ハーフ 2 時間 15 分以内で、3 人組の場合 2 時間 5 分以内でプレーをすること。

2 組目以降は前の組と 1 ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。

このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。

・1 度目: 1 打罰、 ・2 度目: 2 打罰、 ・3 度目: 失格。

②パー3 のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

12. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。

13. プレーの一時中断・再開について

陰悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

14. 競技終了時点

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

◆ 競技特別規則 ◆

1. コース内の黄色の縞杭（1ペナルティ杭）は適用しない障害物とする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭、修理地は青杭又は白線、またはその両方をもって標示する。
3. 5番ホールにおいて、プレー中のボールがOBゾーンを越えて6番又は7番ホールに入った場合はOBとする。
4. 14番ホールの右側、残り100ヤード付近にある枕木は動かさない障害物とする。
5. イエローペナルティーエリアの境界は黄線、レッドペナルティーエリアの境界は赤線とする。
6. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなし、規則に基づく救済をうけなければならない。この条項の違反は2打罰。
7. バンカー内で水が流れたことによって砂が取り除かれ、砂を通り抜ける深い流水跡となった区域は修理地である。
8. ジェネラルエリアでは、(猪、鹿、犬など)によって生じた損傷の区域は、規則 16.1b に基づき救済が認められる修理地として扱う。
9. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由（競技委員への確認が必要）でパターが使用できなくなった場合は除く。
10. 当日掲示する競技規則の追加は、先に送付した競技規則よりも優先する。

◆ 競技注意規則 ◆

1. 練習は指定練習場で行い、打球練習場は朝6時～夕方6時まで利用可能。球はマスター室で受け取ること。スタート前は1人24球【有料：330円】まで、ラウンド終了後は無制限とする。
2. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③プレー中必ず帽子を着用すること。
④スタート時刻10分前には必ずティーイング・グラウンドに待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則第8条により罰せられることがある。
⑥プレー中の喫煙は禁止します。
3. 9ホール終了後の打撃練習は禁止する。ただし、練習グリーンでのパッティング練習はすることができる。
【注意！】9ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することはできません。また、電子機器は使用方法によってはペナルティの対象となります。誤解を招く使用は避けてください。
4. グリーン保護のため練習グリーンは最終組ホールアウト後60分でクローズとする。
5. 試合終了後の入浴は可能（20:30まで）。
使用した後はきれいにし、静かに利用する等エチケット・マナーには十分気をつけること。
6. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができる。

緊急連絡先：090-3283-0453 又は 080-8319-1679